

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍において、運営推進会議を事業所内のみで行い、文書による情報提供や報告をしているが、今後以前のような意見を聴取し運営に反映することが課題。	以前のような多種多様な構成メンバーからの意見を聴取し、運営に反映する取り組みを行う。	愛知県の感染者数の指標等に気を配りながら、可能な限りコロナ禍前同様・それ以上の構成メンバーからの意見を聴取し、運営に反映する。	12ヶ月
2	22 48 61	コロナ禍における不要不急の外出及びイベント等の縮小に伴う利用者様の楽しみ等の減少を緩和しQOLを高めることが課題。	コロナ禍であっても安心・安全に生活ができるよう感染予防に努めて楽しみを増やしていく。	コロナウイルスの感染予防に気を配り、スタッフ及び利用者様の体調管理の徹底。換気や消毒を常に行い施設内でのイベント等を考え楽しみを増やしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。